



新しい朝

府中市立府中第十中学校
学校だより 11号
校長 芹澤 敏光
令和5年3月24日

第43回 卒業式 式辞

校長 芹澤 敏光

今日のみなさんの卒業を祝福するかのように桜の開花が進み、春の息吹を全身に感じるようになりました。本日は、府中市教育委員会教育部 指導室 指導主事 中尾 友昭様、府中市市長部局 監査事務局長 坪井 茂美様をはじめ、ご来賓の皆様、保護者の皆様のご臨席のもとに、第43回卒業式が挙行できますことをとても嬉しく思っています。心より感謝とお礼を申し上げます。

さて卒業生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。みなさんにとって中学校生活3年間はコロナ禍真っ只中でのスタートでした。入学式もままならず、当初約2か月は臨時休校、その後も分散登校から中学校生活が始まりました。現在、社会全体がアフターコロナへ大きくかじを切り出しているものの、コロナ禍以前からは想像もつかなかった状況がまだに続いています。この間の卒業生のみなさんの頑張りには本当に頭の下がる思いがします。先日の音楽祭では、4年振りに全校生徒が一つの会場にそろって実施できましたが、みなさんの立派な態度が、3年間の中学校生活を象徴していました。「上級生の姿を見て、下級生が育つ」という、本校の伝統を見事に体現してくれました。

本日の卒業式もコロナ禍以前の形に戻り切れていませんが、卒業生のみなさんが今日卒業することの大切な意味は、この間の社会全体や学校生活の状況を踏まえれば、大きくなることはあっても、決して小さくなるものではありません。今日の卒業の節目、義務教育終了にあたり、これまで積み重ねてきた努力をじっくりと振り返ってみてください。そして、辛抱の連続の中で誰もが不安や悩み、悲しさ、辛さ、悔しさなど様々な思いを抱いたはずです。その思いをみなさんと共有し、今までみなさんを支え、大切に育ててくださった保護者の方に感謝の気持ちを、心を込めて言葉で伝えてください。現在の元号である「令和」の出典ともなっている、奈良時代に編纂された現存する最古の和歌集である万葉集には、山上憶良の有名な次の歌が残されています。「銀(しろかね)も金(くがね)も玉も何せむに勝れる宝子に及(し)かめやも(銀も金も玉もどれほどのことがあろうか。どんな宝も子供には遠く及びはしない)」というものです。子供への思いが千数百年経った今の時代でも理屈抜きに心に響いてきます。子供を思う親の気持ちに、昔も今も変わりはありません。その思いを一身に受けながら迎えた卒業の日感じたことを、素直にそのまま保護者に伝えてください。

ところで近年、インターネットやスマートフォンの急速な普及、人工知能やロボットや自動運転の車の開発などに代表されるように、技術革新が加速度的に進んでいます。それまでのモノや仕組みに対して全く新しい技術や考え方を取り入れて、新たな価値が生み出され社会的に大きな変化が起きています。また一方で、世界中に新型コロナウイルス感染症の影響が及んだり、ロシアによるウクライナ侵攻が引き起こされたりするなど、世の中が混沌として先行きが不透明となり、これまでの価値観も大きく揺れ動いています。

そのような中でみなさんがこれから歩いていく道は、当然、決して平坦な道ばかりではありません。再びまるで予想もしていなかった事態に直面することもあるかもしれません。そのような時に自分の頭で考え、自分の言葉で表現し、自分の力で着実に前進していくためには、強い信念を持つことが必要です。

「意志あるところに道は開ける」と、第16代アメリカ合衆国大統領エイブラハム・リンカンは言いました。貧しい家庭に生まれ育ったリンカンは、最低限の基礎教育しか受けることができませんでした。後は独学で勉強したそうです。若くして政治の世界に入ろうとしますが、たくさんの挫折を経験します。深刻なうつ病に苦しんだ時期もあります。州議会議員選挙の落選も経験し、その後、郵便局長などをしながら猛勉強をして弁護士になり、やがて政界に入ることに再び挑戦しますが、大統領になるまでに何度も落選をしています。しかし、リンカンはあきらめず、ついにアメリカ大統領になります。大統領になったリンカンは奴隷制度の解放に力を尽くし「奴隷解放の父」と呼ばれています。また、その後の南北戦争による国の分裂危機をも乗り越えたことから、アメリカにおける最も偉大な大統領とも言われています。「意志あるところに道は開ける」という言葉は、まさしくリンカンの人生そのものでした。

彼のように確固たる信念を持っている人は、人間としてとてつもなく強くなれます。そして確固たる信念に基づいて行動していれば、必ず道は開けるといことです。そして支えてくれる人も必ず現れます。みなさんも様々な困難を乗り越え、自らの手で将来を切り開き、夢の実現をつかみ取ってください。そして未来の担い手として大きく成長し、それぞれの道で存分に活躍していくことを期待しています。

最後になりましたが、保護者の皆様、お子様のご卒業、誠におめでとうございます。これからもお子様のよさや可能性を温かく見守ってくださいますようお願い申し上げます。この3年間、ご支援、ご協力をいただき本当にありがとうございました。心より感謝申し上げます。本日の合唱曲であり、先日の音楽祭でも学年合唱の最後に歌い上げた桜色にある、「桜舞い散る季節に、僕ら旅立つ時が来る。桜舞い散る道の上を思い出踏みしめながら歩いて行こう」という言葉そのままに、今旅立ちの時が来ました。本日卒業する97名のみなさんの今後のさらなる心豊かな成長を通して、一人一人の人生が実り多きものとなることを祈念し、式辞といたします。

【生命の授業】

3月3日（金）3学年では、助産師会の先生3名をお招きして生命の授業を行いました。妊婦体験ジャケットを着ることで、体が自由に動かないことや、赤ちゃん人形をだっこして新生児の体重を体験しました。パパやママへのインタビューや助産師から妊娠について講義を受けました。全員が熱心に参加している姿は、義務教育を終える姿勢として立派でした。



【音楽祭】

3月9日（木）府中の森芸術劇場どりーむホールで音楽祭を行いました。4年ぶりの全校開催となり、皆で試行錯誤の実施でしたが、最高の歌声をホールいっぱいに響かせることができました。音楽祭は、合唱コンクールと違い順位を競いませんが、どのクラスも一生懸命に練習に励み、日増しに上達する姿に感動しました。午後の部では、学年ごとに1年間を振り返る語りと効果的なピアノのBGMで更に格調高い合唱を堪能することができました。保護者の皆様にはご参観いただきありがとうございました。



【合唱交流会】

3月10日（金）の午後、3学年全員で小中連携校の府中第五小学校6学年の皆さんの前で合唱を披露しました。3年生が一生懸命歌う姿を見て、6年生はとても感動したようです。今まで恥ずかしくてなかなか声が出せなかった児童も、殻を破るように大きな声で歌のお礼ができたそうです。新入生の期待に今後も応えられるように頑張っていきたいと思います。

【地域貢献プロジェクト委員会の活動】

3月16日（木）の放課後にジャガイモの植え付けと大根の種まきをしました。5月末に収穫し、6月上旬の運動会で販売を計画しています。3年生も4名参加しました。作業の最後に一人ずつ今年度の感想を述べ、「普段できない貴重な経験ができた。」「ボランティアについて意識が高まった。」といった意見が多数ありました。



【生徒の活躍】

第59回全日本書初め大覧覧会	特選	2名（1-2、1-4）
	秀作	1名（1-1）
	佳作	1名（1-2）
第62回東京都中学校 書き初め紙上展	金賞	5名（2-1、2-1、2-3、1-2、1-2）
令和4年度府中市小・中学生人権作文	優良賞	3名（1-2、2-1、2-2）
府中市バスケットボール一年生大会女子の部	優勝	優秀選手賞 1名（1-2）
男子の部	準優勝	優秀選手賞 1名（1-4）
第9ブロックバレーボール1年生技術研修会	優勝	

【行事予定】

〈4月〉

〈主な年間予定〉

6日（木）始業式 入学式準備 清掃 学活 教科書配布	5月13日（土）進路説明会 部活動保護者会
7日（金）入学式 新入生のみ登校	6月 3日（土）運動会
10日（月）全校朝礼 避難訓練	6月 7日（水）予備日
11日（火）写真撮影 宿題テスト 市学力調査(1) 給食始	12月 2日（土）三者面談始 12/11まで 作品展示会始 12/8まで
14日（金）身体計測 対面式	3月12日（火）音楽祭
15日（土）セーフティ教室 保護者会	3月19日（火）卒業式
18日（火）全国学力調査(3)	
20日（木）内科検診	
24日（月）生徒会認証式	

【お知らせ】

3月31日（金）23:00～4月3日（月）6:00 メンテナンスのため、eライブラリアドバンスが使用できません。